

次期計画の構成のたたき台

資料5-1
(令和2年7月20日
高齢化対策審議会資料)

新

レイカディア滋賀 高齢者福祉プラン R3～R5 (2021～2023)

計画の策定にあたって(序章)	
1. 計画策定の趣旨	4. 保健福祉圏域の設定
2. これまでの経緯(レイカディア構想)	5. 計画策定の体制
3. 計画の位置づけ	6. SDGsとの関係
高齢者を取り巻く状況(第1章)	
1. 高齢化の状況と将来予測	2. 高齢者・介護者の状況
3. 県民の意識	4. 医療・介護の連携強化
【基本目標】(第2章)	
県民一人ひとりが輝ける健やかな滋賀の実現 ～高齢期の暮らしを支える滋賀の「医療福祉」の推進～	
1 地域力を生かした健康づくり・介護予防の推進と共生のまちづくり 2 持続可能で安心できるサービス提供体制の構築 3 医療と介護の一体的な推進と地域包括ケアシステムの深化	
重点課題と施策(第3章)	主な内容
1 感染症や自然災害に対応できる体制づくり	
(1) 各事業所における対策	感染症の蔓延対応 避難計画作成・訓練実施、物資備蓄 マネジメント人材の養成
(2) 地域における対策	要配慮者の避難・災害時対応計画の整備 地域における見守り・支え合いの体制 避難所体制整備、DWT派遣体制
2 適切なサービス提供に向けた基盤の整備	
3 介護職員の確保・育成・定着の推進	
①介護職員の確保	介護人材の参入促進、外国人材の受入促進 イメージアップの強化
②介護職員の育成等	多様なニーズに対応できる人材の育成 介護支援専門員の質の向上
③介護職員の定着	新任、現任職員への定着支援 労働環境の改善
④介護現場の業務の改善	介護ロボット・ICTの導入支援・事例の普及 介護分野の文書量の削減
4 誰もがいきいきと活躍できる社会づくり	
(1) 高齢者の社会参加の推進と共生のまちづくり	生きがい活動 地域での共生社会づくり 高齢者の就労支援、安全安心な滋賀
(2) 健康づくりと介護予防	健康寿命の延伸・健康格差の縮小 健康なひと・まちづくり 市町介護予防支援と地域リハ・生活期リハ
5 暮らしを支える体制づくり	
(1) 高齢者の暮らしを支える連携の仕組みづくり	地域包括支援センターと地域ケア会議 市町支援と在宅医療・介護の連携強化 高齢者の住まい確保
(2) 医療福祉・在宅看取りの推進	入退院と在宅療養の資源の整備充実 本人が望む場所でのケア・看取り体制、QOD 多職種・多機関連携の拠点機能の充実
6 認知症の人や家族が自分らしく暮らす地域づくり	
(1) 認知症とともに生きるためのそなえの推進と医療的支援の充実	普及啓発の推進 早期対応・進行遅延の体制充実 若年・軽度認知症施策の推進
(2) 地域での日常生活支援・家族支援の強化	認知症者と家族を支える地域づくり 地域における専門的支援体制の推進
(3) 高齢者の権利擁護	高齢者虐待の防止 身体拘束廃止 成年後見制度の利用促進
7 介護保険制度の安定的運営	
(1) 介護給付適正化のための取組	地域分析 自立支援・重度化防止 財政面の取組
(2) サービスの質の確保と自立支援に向けた事業所の取組の推進	法令順守の徹底 ケアプラン分析による効果的指導 実地指導と苦情処理体制
(3) サービス選択を可能とする仕組みづくり	情報公表 雇用管理の取組の推進 利用者のサービス選択支援

レイカディア滋賀 高齢者福祉プラン H30～R2 (2018～2020)

計画の策定にあたって(序章)	
1. 計画策定の趣旨	4. 保健福祉圏域の設定
2. これまでの経緯(レイカディア構想)	5. 計画策定の体制
3. 計画の位置づけ	
高齢者を取り巻く状況(第1章)	
1. 高齢化の状況と将来予測	2. 高齢者・介護者の状況
3. 県民の意識	4. 医療・介護の一体改革について
【基本目標】(第2章)	
県民一人ひとりが輝ける健やかな滋賀の実現 ～高齢期の暮らしを支える滋賀の「医療福祉」の推進～	
1 地域力を生かした健康づくり・介護予防の推進と共生のまちづくり 2 持続可能で安心できるサービス提供体制の構築 3 医療と介護の一体的な推進と地域包括ケアシステムの深化	
重点課題と施策(第3章)	主な内容
1 誰もがいきいきと活躍できる社会づくり	
(1) 高齢者の社会参加の推進と共生のまちづくり	生きがい活動 地域での共生社会づくり 高齢者の就労支援、安全安心な滋賀
(2) 健康づくりと介護予防	健康寿命の延伸・健康格差の縮小 健康なひと・まちづくり 市町介護予防支援・重度化防止と地域リハ
2 暮らしを支える体制づくり	
(1) 高齢者の暮らしを支える連携の仕組みづくり	地域包括支援センターと地域ケア会議 市町支援と在宅医療・介護の連携強化 高齢者の住まい確保
(2) 医療福祉・在宅看取りの推進	入退院と在宅療養の資源の整備充実 本人が望む場所でのケア・看取り体制 多職種・多機関連携の拠点機能の充実
3 認知症の人や家族等にやさしい地域づくり	
(1) 認知症とともに生きるためのそなえの推進と医療的支援の充実	普及啓発の推進 早期対応・進行遅延の体制充実 若年・軽度認知症施策の推進
(2) 地域での日常生活支援・家族支援の強化	認知症者と家族を支える地域づくり 地域における専門的支援体制の推進
(3) 高齢者の権利擁護	高齢者虐待の防止 身体拘束廃止 成年後見制度の利用促進
4 適切なサービス提供に向けた基盤の整備	
5 介護職員の確保・育成・定着の推進	
①介護職員の確保	介護人材の参入促進 イメージアップの強化
②介護職員の育成等	多様なニーズに対応できる人材の育成 介護支援専門員の質の向上・研修
③介護職員の定着	新任、現任職員への定着支援 労働環境の改善
6 介護保険制度の安定的運営と市町支援	
(1) 自立支援・重度化防止等に向けた市町(保険者)支援	地域課題・地域包括ケアと市町支援 介護給付適正化支援 介護保険制度の安定的運営
(2) サービスの質の確保と自立支援に向けた事業所の取組の推進	法令順守の徹底 ケアプラン分析による効果的指導 実地指導と苦情処理体制
(3) サービス選択を可能とする仕組みづくり	情報公表 雇用管理の取組の推進 利用者のサービス選択支援

8期構成における主な変更点

- ① 感染症や自然災害に対応できる体制づくりの節建て(3章1節)
- ② 介護人材確保に係る取組の拡充(3章3節)
- ③ QODの向上の取組の強調(3章5節)

介護職員の確保・育成・定着等に向けた施策の方向性(案)

資料5-2

これまでの取組

さらなる取組の方向

介護職員の確保

- 多様な人材の参入促進
 - ・退職シニア等介護未経験者に対する入門的研修の実施
 - ・関係団体と連携した職場体験、インターンシップの機会提供
 - ・市町等が行う人材確保等の取組への支援
 - ・介護福祉士修学資金貸付、再就職準備金貸付による支援
 - ・障害者、外国人に対する介護職員初任者研修の実施
- マッチング機能の強化
 - ・介護・福祉人材センターのマッチング機能の強化
 - ・合同就職説明会の実施
- イメージアップの強化
 - ・地域、学校等における対話型交流会の開催、ハローワーク等への出張相談



- ◎外国人介護人材の受入促進
 - ・事業者と外国人介護人材のマッチング支援
 - ・介護福祉士を目指す留学生等の支援
 - ・外国人介護人材の受入環境の整備支援
 - ・外国人介護人材の育成支援
- イメージアップの強化
 - ・イベントの開催やマスメディアを活用した魅力発信

介護職員の育成等

- 多様なニーズに対応できる介護職員の育成
 - ・喀痰吸引等医療的ケアができる介護職員の養成
 - ・介護職員実務者研修等の受講支援
- 介護支援専門員の質の向上
- 研修体系の構築等
 - ・キャリアに応じた研修制度の創設(滋賀の福祉人養成研修)



- キャリア形成に向けた支援
 - ・キャリアに応じた研修の推進(滋賀の福祉人養成研修)
- 多様なニーズに対応できる介護従事者の育成
 - ・感染症管理に関する出前講座や研修の推進

介護職員の定着

- 新任、現任職員への定着支援
 - ・新任職員の定着促進(合同入職式、研修会・交流会の開催)
 - ・メンター制度の導入支援、現任職員の相談ダイヤルの運用
- 労働環境の改善
 - ・ワークライフバランスの推進、管理者研修の実施
 - ・働きやすい職場づくりを行う事業者の登録・公表制度の創設



- 新任、現任職員の定着促進
 - ・介護職のロールモデルとなるチームリーダーの養成
- 労働環境の改善
 - ・利用者等からのハラスメント対策の推進
 - ・働きやすい職場づくりを行う事業者の登録・公表制度の促進

介護現場の業務改善

- ・介護ロボットの導入支援



- ◎業務改善による生産性の向上
 - ・介護ロボット、ICTの導入支援と活用事例の普及
 - ・業務の工程分析と業務方法書の作成支援と好事例の普及
 - ・申請や指導等における文書量の削減